かながわ避難者と共にあゆむ会

かながわココロとカラダ健康プロジェクト

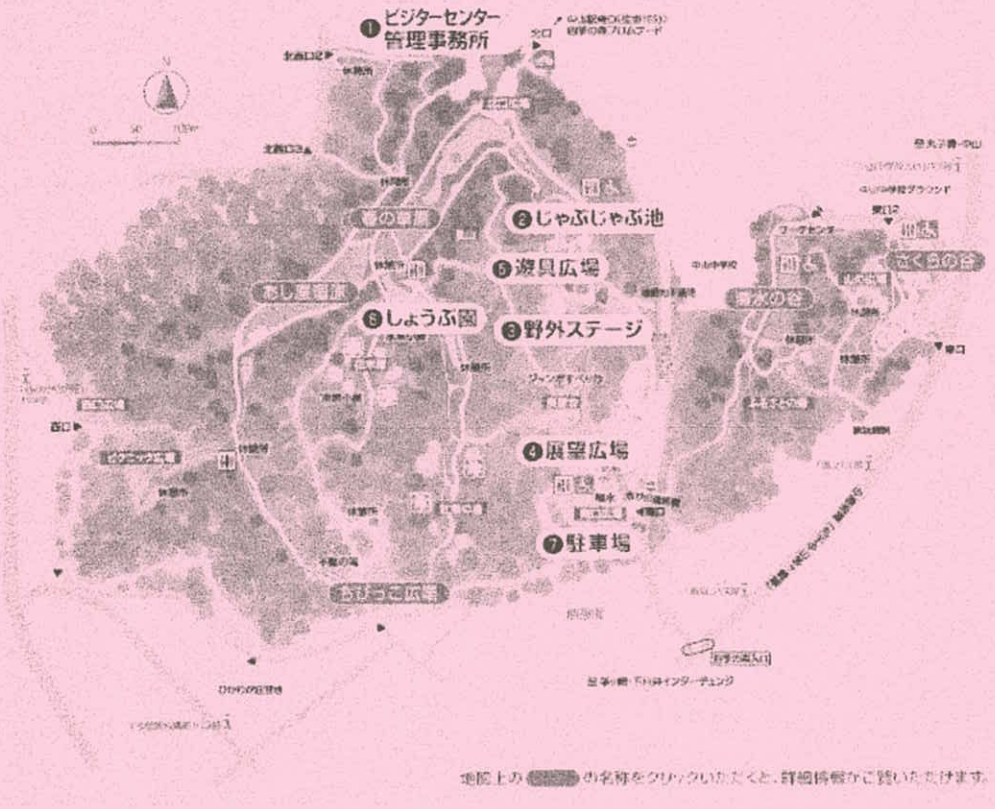
神奈川散歩カフェ

東日本大震災の関係で神奈川に避難されている方々の親睦と健康づくり、そして神奈川の地域を知ってもらうために神奈川の名所・旧跡を季節に合わせて案内する「神奈川散歩カフェ」を企画しました。解散の後は参加者同士で各自お食事を楽しんでもらいたいと思います。この「神奈川散歩カフェ」を一緒に企画し運営していただける避難者の方を募集しています。2015年度より保険料と資料代として一人200円の参加費をお願いすることになりました。

5月16日(土)
花の県立四季の森公園

午前10時　JR横浜線中山駅改札口集合　参加費200円

2015年度の第1回「神奈川散歩カフェ」は季節の花が咲き誇る県立四季の森公園を訪ねます。県立四季の森公園で春の花を楽しんだ後、横浜の3ケ所の動物園の中で最大のズーラシア動物園のわきを通り相鉄線鶴ヶ峰駅に向かいます。今回より参加費200円(保険料および資料代等)の協力をお願いすることになりました。また、集合時間の30分前の9時30分までに来ていただいて、受付等のお手伝いをしていただけるスタッフを募集します。ご協力よろしくお願いします。弁当、飲み物持参・雨天決行です。



地図上の［　　］の名称をクリックいただくと、詳細情報がご覧いただけます。

県立四季の森公園

永い歳月を経て丘陵に刻まれた谷戸と呼ばれる小さな谷、その湧水を利用して営まれた谷戸田と人の暮らしを包む森、里山。里山は私たちの懐かしい原風景であり、また人の手で継続的に維持された自然環境の中に数多くの貴重な動植物を育んできました。県立四季の森公園は横浜市の市街地にありながらそうした豊かな里山の自然をそのままに残した公園です。早春の淡い雑木の芽吹きに始まり、眩しい夏から色づく秋へ、そして冬景色へと、四季折々の花や生き物、里山の風景を楽しむことができます。公園の面積は45.3ha、その広大な森の中に、水田、水車小屋、炭焼小屋など、里の暮らしを伝える施設や、丘陵の起伏を利用した噴水・花壇、展望台、ジャンボすべり台、野外ステージ、遊具広場、じゃぶじゃぶ池などのレクリエーション施設が配置されています。

・避難者対象　参加費200円　定員30名

当日も受付しますが保険と資料作成の関係で事前に申し込みいただきたいと思います。

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2－24－2 かながわ県民活動サポートセンター レターケース339
かながわ避難者と共にあゆむ会 ハガキに氏名・住所・電話番号・参加人数・四季の森公園を記入して送ってください。

・ガイドが案内します　・小雨決行　・都合によりコースや距離が変更される場合もあります。
・主管　NPO法人神奈川県歩け歩け協会
・問い合わせ先　高坂　090－2729－1246